

Canon

GM4030

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

動画を見ながら セットアップ!!

● パソコンから印刷



<https://ij.start.canon>

● スマートフォンから印刷



各部の名称

プリンターをセットアップする (はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

コピーする

印刷する

スキャンする

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



目次

安全にお使いいただくために.....	1	こんなときには	
取り扱い上のご注意.....	3	インクを補充するときは.....	29
各部の名称.....	6	インクボトルについてのご注意.....	31
プリンターをセットアップする		FINE カートリッジを取り付けるときは	32
1 付属品を確認する.....	10	プリントヘッドを交換するときは.....	34
2 保護材を外す.....	10	画面にエラーメッセージ（サポート番号）	
3 プリントヘッドを取り付ける.....	10	が表示されたときは.....	37
4 インクを注ぐ.....	11	用紙がつまったときは.....	44
5 電源を入れる.....	12	印刷結果に満足できないときは.....	49
6 用紙をセットする.....	12	用紙がうまく送られないときは.....	53
7-a パソコンとつなぐ.....	14	電源が入らないときは.....	54
7-b スマートフォンとつなぐ.....	15	自動的に電源が切れてしまうときは.....	54
7-c プリンター単体で使う	15	セットアップ CD-ROM をパソコンに入れ	
用紙をセットする		てもセットアップが始まらないときは.....	54
後トレイにセットする（使用できるすべて		プリンターをご購入時の状態に戻すときは	
の用紙）.....	18	（設定をリセットする）.....	54
カセットにセットする（A4/B5/A5 の普通		修理に関するご案内.....	55
紙のみ）.....	19	付録.....	56
使用できる用紙について.....	20	ノズルチェックパターンの見かた.....	57
コピーする			
基本的なコピー.....	21		
いろいろなコピー.....	24		
印刷する			
プリンタードライバを使って印刷する.....	25		
スマートフォンで印刷する.....	26		
スキャンする			
IJ Scan Utility でスキャンする	27		
Canon PRINT Inkjet/SELPHY（スマートフォ			
ン）でスキャンする.....	28		

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下のことを必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書(本書やオンラインマニュアル)に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

マークについて

 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合はすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください(●P.55)。

- 本体内部に異物(金属片や液体など)が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください(火災・感電・けがの原因)

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードを傷つけない/加工しない/引っ張らない/束ねない/結ばない/無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意

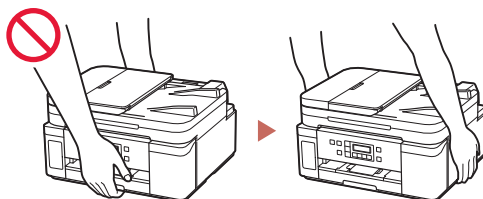
- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。

インクボトルについて

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。

プリンターを運ぶときは

カセット部などを持たないでください。必ず本体側面を両手でしっかり支えて持つようにします。



オプションの FINE カートリッジをお使いの方へ

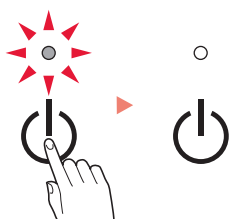
- 印刷直後、FINE カートリッジの金属部分に手を触れないでください。
- 乳幼児の手の届く場所に FINE カートリッジを放置しないでください。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ1、2杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上のご注意

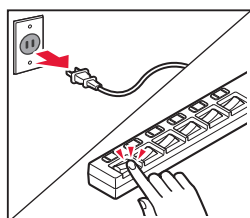
■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インク

- 非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はございませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例^{*}も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

(^{*} すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- 非純正インクのご使用に起因する不具合への対応につきましては保証適用外となります。
※インクの補充については「インクを補充するときは」(●P.29)を参照してください。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。
法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(●P.54)を参照の上、操作してください。

取り扱い上のご注意

■ オプションの FINE カートリッジをお使いの方へ

- FINE カートリッジに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下や FINE カートリッジの故障の原因となることがあります。非純正インクのご使用はお勧めしません。
- 非純正 FINE カートリッジまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- 非純正 FINE カートリッジまたは非純正インクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。
※ FINE カートリッジの交換については、「FINE カートリッジを取り付けるときは」(P.32)を参照してください。
- FINE カートリッジを火中に投じないでください。

■ その他

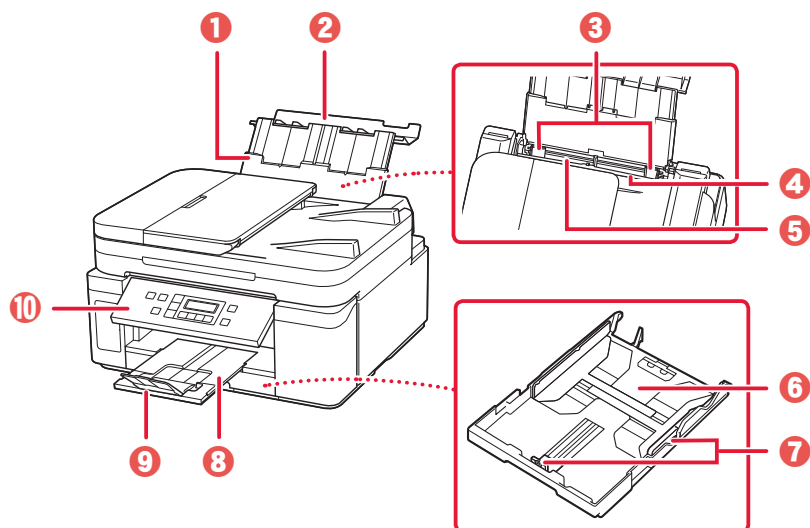
- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
 - 原稿台のガラス面に 2.0 kg 以上の物をのせない
 - 原稿を強く押さえる (2.0 kg を超える力で) など、原稿台のガラス面に重みをかけない
- プリントヘッドやインクボトルを火中に投じないでください。
- プリントヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され(●P.37)、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはキヤノンお客様相談センターへ交換をご依頼ください。
- 初めてプリンターをご使用になる際は、プリントヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。このため、同梱されているインクボトルは 2 回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目詰まりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- プリントヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。
- 定格は本体底面に記載されています。

MEMO

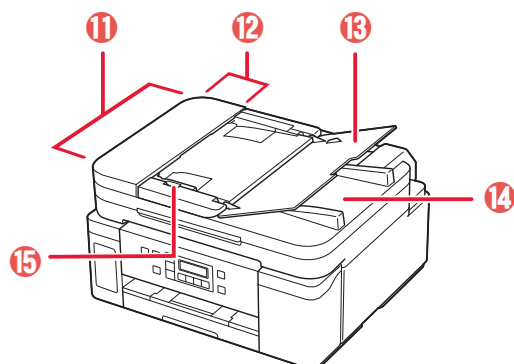
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報＞各部の名称と使いかた」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

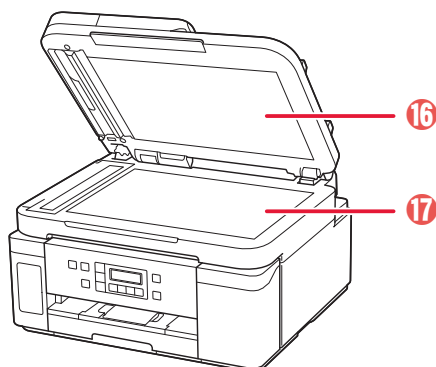
■ 前面



- ① 用紙サポート
- ② 後トレイカバー
- ③ 用紙ガイド
- ④ 給紙口カバー
- ⑤ 後トレイ
- ⑥ カセット
- ⑦ 用紙ガイド
- ⑧ 排紙トレイ
- ⑨ 補助トレイ
- ⑩ 操作パネル

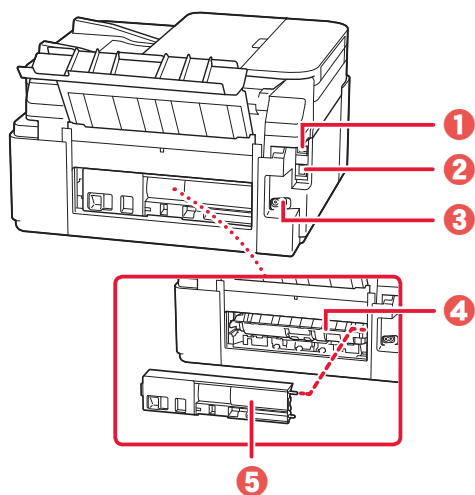


- ⑪ ADF (自動原稿給紙装置)
- ⑫ 原稿フィーダーカバー
- ⑬ 原稿トレイ
- ⑭ 原稿排紙口
- ⑮ 原稿ガイド



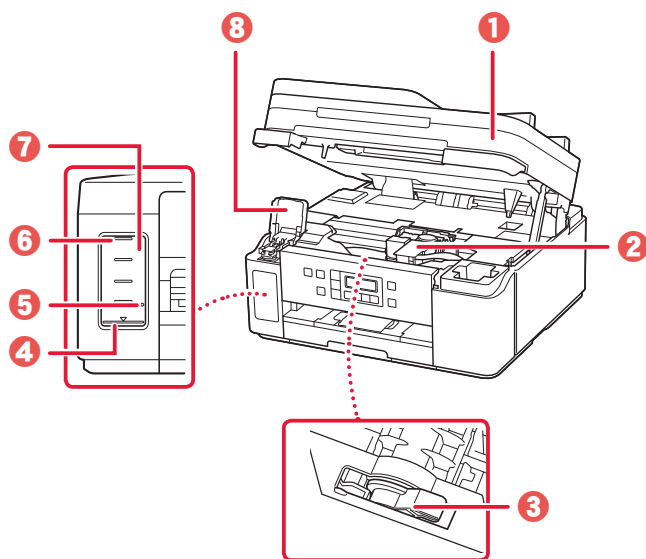
- ⑯ 原稿台カバー
- ⑰ 原稿台

■ 背面



- ① USB ケーブル接続部
- ② LAN ケーブル接続部
- ③ 電源コード接続部
- ④ 搬送ユニットカバー
- ⑤ 背面カバー

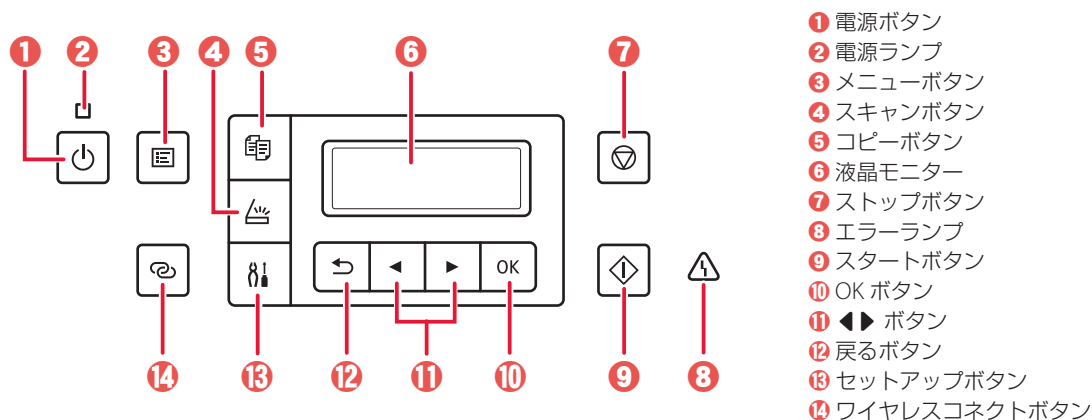
■ 内部



- ① スキャナーユニット / カバー
- ② プリントヘッドホルダー
- ③ インクバルブレバー
- ④ 下限ライン
- ⑤ シングルドット
- ⑥ 上限ライン
- ⑦ インクタンク
- ⑧ インクタンクカバー

各部の名称

■ 操作パネル



重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目詰まりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

セットアップボタンについて

セットアップボタンを押すと、セットアップメニューが表示され、プリンターの設定やメンテナンスを行うことができます。また、文字の入力モードを選ぶときにも使用します。

ワイヤレスコネクトボタンについて

ワイヤレスコネクトボタンを長押しすると、Wi-Fi ルーターを操作せず、各種機器（スマートフォンなど）から直接プリンターに、Wi-Fi ルーターの情報を設定できます。

ネットワークの接続状況について

モードボタンを押したときに液晶モニターに表示されるアイコンで、ネットワークの接続状況が確認できます。



アイコン	状態
	プリンターとパソコンなどの機器が有線 LAN 接続中（待機中）です。
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。 電波強度： 強 弱 切断
表示なし	プリンターの Wi-Fi や有線 LAN が無効になっています。

プリンターを セットアップ する

1 付属品を確認する.....	10
2 保護材を外す.....	10
3 プリントヘッドを取り付ける.....	10
4 インクを注ぐ.....	11
5 電源を入れる.....	12
6 用紙をセットする.....	12
7-a パソコンとつなぐ.....	14
7-b スマートフォンとつなぐ.....	15
7-c プリンター単体で使う.....	15

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

本書ではWindows 10 operating system(以降、Windows 10)をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

プリンターをセットアップする

動画を見ながらセットアップ
<https://ij.start.canon>



1 付属品を確認する

- プリントヘッド

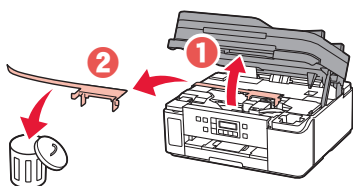


- インクボトル
- 電源コード
- セットアップCD-ROM (Windows用)
- 設置・基本操作マニュアル (本書)

2 保護材を外す



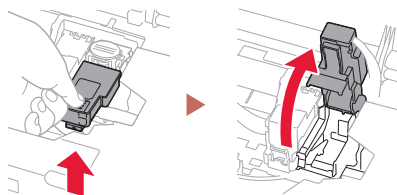
- 1 本体の保護材とオレンジテープを取り除いて捨てる。
- 2 スキャナーユニット/カバーを開き、中のオレンジテープと固定部材を取り除いて、捨てる。



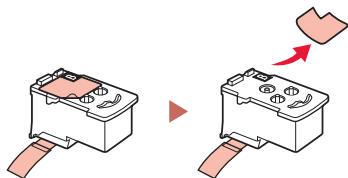
3 プリントヘッドを取り付ける



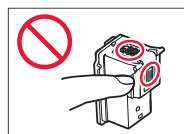
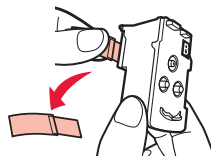
- 1 右側のプリントヘッド固定カバーをつまんで開く。



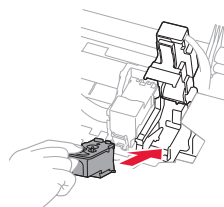
- 2 プリントヘッドを容器から取り出し、ラベルをはがす。



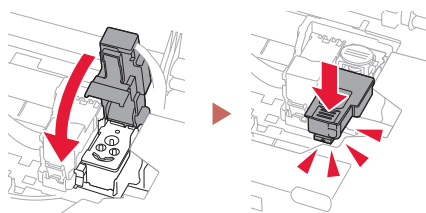
- 3 保護テープをはがす。



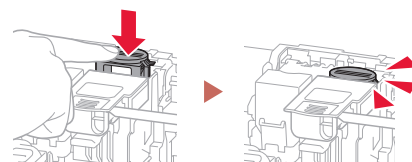
- 4 プリントヘッドをプリントヘッドホルダーに差し込む。



- 5 プリントヘッド固定カバーを閉じ、カチッと音がするまで上から押す。



- 6 ジョイントボタンをカチッと音がするまで、しっかり押し込む。



確認して！



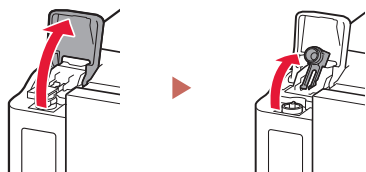
4 インクを注ぐ



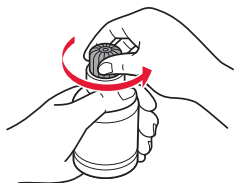
重要

インクの取り扱いには十分ご注意ください。インクタンクにインクを充填する際に、インクが飛び散ることがあります。インクが衣服や持ち物に付着した場合、落ちない可能性があります。

- 1 インクタンクカバーとタンクキャップを開く。



- 2 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。

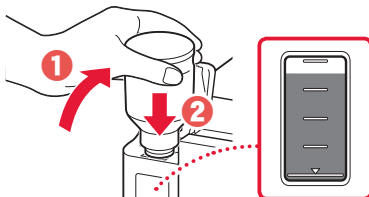


- 3 インクボトルの先端を本体のインク注入口に合わせる。



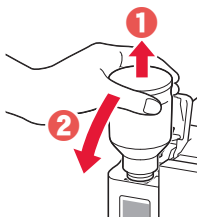
- 4 インクボトルをゆっくり垂直に立て、ボトルの先端を注入口に押し込む。

● インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。

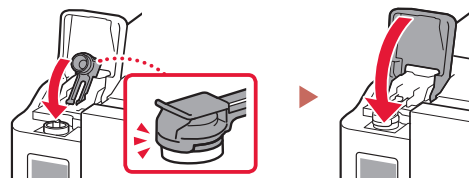


- 5 インクボトルをゆっくり引き抜き、注入口から外す。

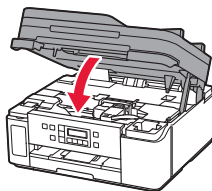
● インクが垂れないように注意してください。



- 6 タンクキャップを注入口にしっかり押し込み、インクタンクカバーを閉じる。



- 7 スキャナーユニット/カバーを閉じる。



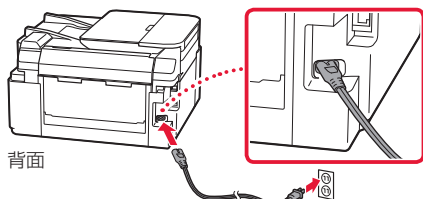
▲ 指はさみ注意！

プリンターをセットアップする

5 電源を入れる



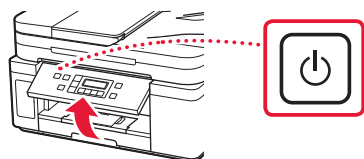
1 電源コードを接続する。



重要

ここでは電源コード以外のケーブルはまだ接続しないください。

2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。



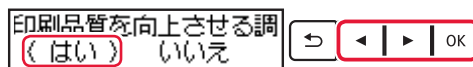
重要

画面にエラーが表示された場合は、「画面にエラーメッセージ (サポート番号) が表示されている」(P.13)を参照して対処してください。

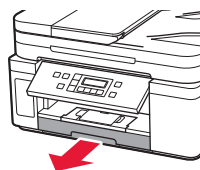
6 用紙をセットする



1 以下の画面が表示されたら◀▶ボタンで [はい] を選び、OKボタンを押す。

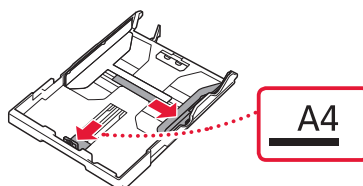


2 本体からカセットを引き出す。



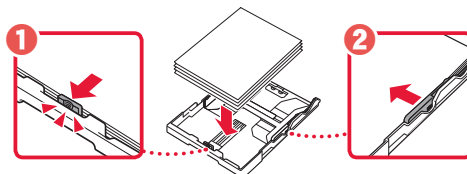
3 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、A4の刻印に合わせます。

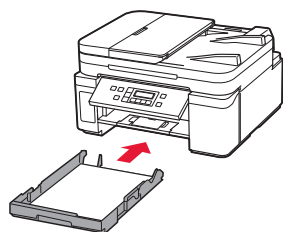


4 用紙をセットする。

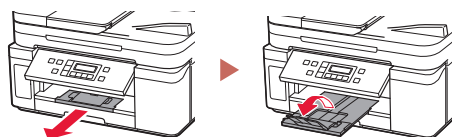
- 印刷したい面を下にして、A4サイズの普通紙を2枚以上セットします。
- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



5 カセットを本体に戻す。

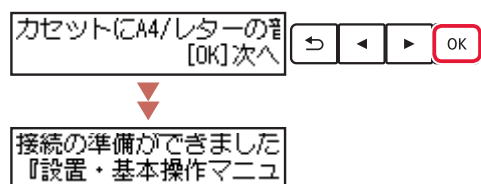


6 排紙トレイを引き出す。



7 画面の指示に従ってOKボタンを押す。

- 画面に「接続の準備ができました」と表示されたことを確認してください。



画面にエラーメッセージ (サポート番号)が表示されている

固定部材が残っています
サポート番号

1890

サポート番号

サポート番号を確認し、以下に該当の番号がある場合は、手順に従って対処してください。

- 1890
固定部材が取り除かれていません。
→ 「2 保護材を外す」(P.10)
- 1470
プリントヘッドが正しく取り付けられていません。
→ 「3 プリントヘッドを取り付ける」(P.10)
- 1471
プリントヘッドが取り付けられていません。
→ 「3 プリントヘッドを取り付ける」(P.10)
- 1642
インクの量が十分に入っていない可能性があります。
→ 「4 インクを注ぐ」(P.11)

上記以外の場合は、オンラインマニュアルを参照してください。

プリンターをセットアップする

どの機器とつなぎますか？



パソコン



パソコンと
スマートフォン



スマートフォン

いずれの機器とも接続しない場合→7-c

7-a パソコンとつなぐ

複数のパソコンを使う場合、パソコンごとに設定が必要です。



- 1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。



- 2 [📦 セットアップを行う]を選ぶ。

- 3 機種名を入力し、[OK]をクリックする。



- 4 [開始]をクリックする。

- 5 [プリンターの準備がお済みの方は接続へ]をクリックする。

▶▶▶ 参考

以降はWindows (Windows 10 in S modeを除く)の手順です。

- 6 [ダウンロード]をクリックする。



- 7 ダウンロードしたファイルを実行する。

- 8 [セットアップ開始]をクリックする。



- 9 画面の指示に従って進む。

- ここでの操作は時間がかかることがあります。
- スマートフォンとも接続する場合は「7-b スマートフォンとつなぐ」(P.15)を参照します。

セットアップCD-ROM(Windows用)をパソコンにセットした場合は

CD-ROMの中にある [EasySetup.exe] をダブルクリックし、手順3以降を行ってください。なお、インターネット環境がない方は、CD-ROMの中にある [win] フォルダを開いて、[SETUP.exe] をダブルクリックしてください。プリンタードライバをインストールできます。

7-b

スマートフォンとつなぐ

複数のスマートフォンを使う場合、スマートフォンごとに設定が必要です。



操作の前に準備してください

- 1 スマートフォンのWi-Fi設定をオン。
- 2 (Wi-Fiルーターがある場合) スマートフォンとWi-Fiルーターを接続。

スマートフォンやWi-Fiルーターの操作方法は、各製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 1 スマートフォンにアプリ「Canon PRINT Inkjet/SELPHY(キャノン・プリント・インクジェットセルフィ)」をインストールする。

- 右のQRコードからキャノンのウェブサイトアクセスして、アプリをダウンロードしてください。



- 3 インストールしたアプリをタップする。



- 2 お使いのスマートフォンのWi-Fi設定で「Canon_ij_」から始まるネットワーク名 (SSID) を選ぶ。
「Canon_ij_」が表示されていない場合は、手順3に進む。
(iOSの例)



- 4 アプリの画面の指示に従ってプリンターを登録する。

プリンターの登録が完了したら、スマートフォンから印刷することができます。

7-c

プリンター単体で使う

- 1 プリンターのストップボタンを押す。
- 2 [今は接続しない]を選び、OKボタンを押す。
- 3 [はい]を選び、OKボタンを押す。

オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



キーワードを入力

キャノン ようこそ

検索



QR コードを読み取る



- 2  オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

動画を見たいときは

オンラインマニュアルの [動画で説明] をクリックすると、動画を見ることができます。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



キーワードを入力

キャノン ようこそ

検索



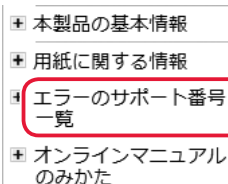
QR コードを読み取る



- 2  よくあるご質問] を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

- 3 左側のメニューから [エラーのサポート番号一覧] をクリックする。



基本の 使いかた

用紙をセットする.....	18
コピーする.....	21
印刷する.....	25
スキャンする.....	27
こんなときには.....	29
付録.....	56

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QR コードを読み取ってください。

イラスト中の数字

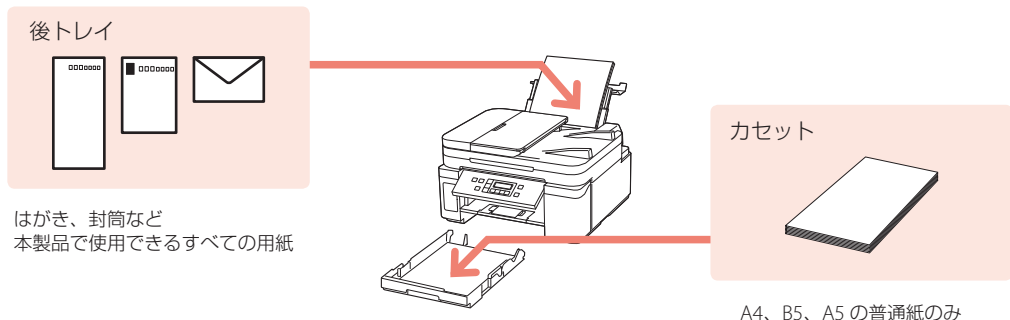
操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。

用紙をセットする

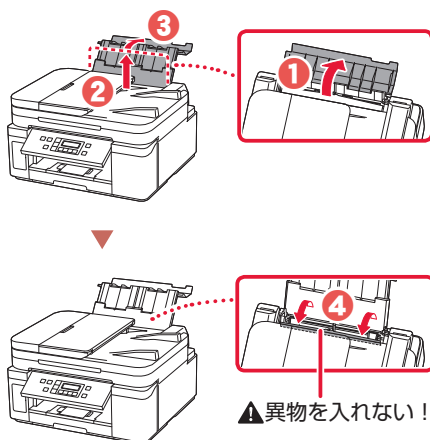
本体前後に2種類の用紙を同時にセットできます。カセットには、A4、B5、A5の普通紙のみを、後トレイには、はがきや名刺など本製品で利用できるすべての用紙をセットできます。



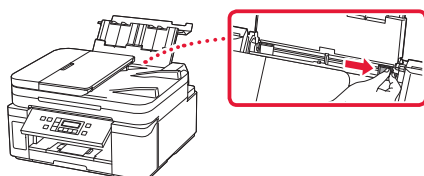
後トレイにセットする(使用できるすべての用紙)

1 後トレイを引き出す。

- 操作パネルが開いていることを確認してください。
- 後トレイカバーを開き (①)、用紙サポートをまっすぐ上に引き出して (②)、後方へ倒します (③)。
- 給紙口カバーを開きます (④)。



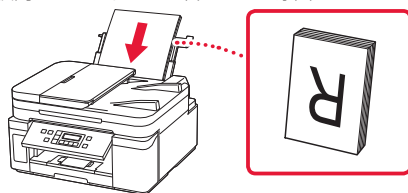
2 右の用紙ガイドを広げる。



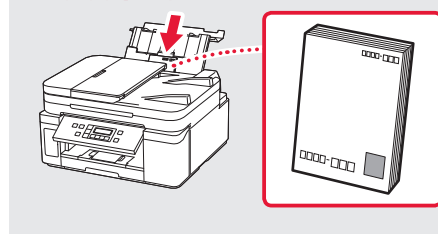
3 用紙をセットする。

- 印刷したい面を手前にして、縦向き*にセットします。

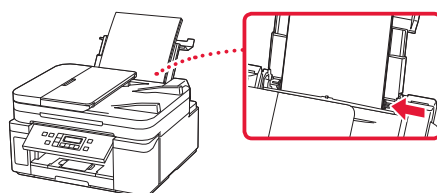
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



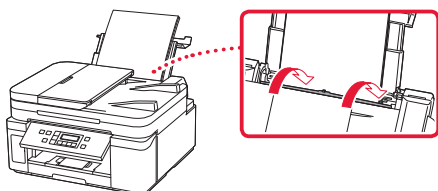
はがきは
郵便番号を下に



4 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



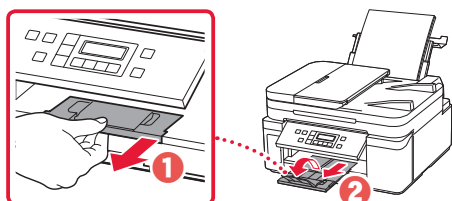
5 給紙口カバーをゆっくり閉じる。



重要

給紙口カバーが開いていると、給紙されません。
かならず、給紙口カバーを閉じてください。

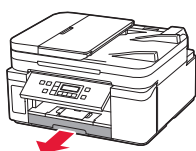
6 排紙トレイ (1) を引き出し、補助トレイ (2) を開く。



カセットにセットする (A4/B5/
A5の普通紙のみ)

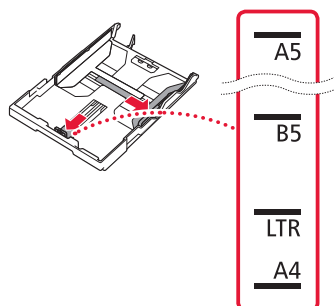
1 本体からカセットを引き出す。

- 操作パネルが開いていることを確認してください。



2 用紙ガイドを広げる。

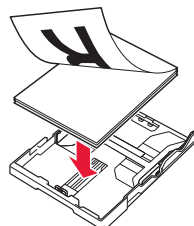
- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、セットする用紙サイズに合わせます。



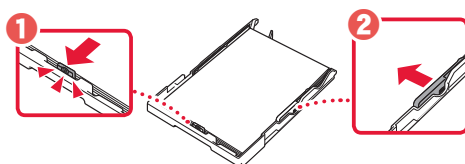
3 用紙をセットする。

- 印刷したい面を下にして、縦向き*にセットします。

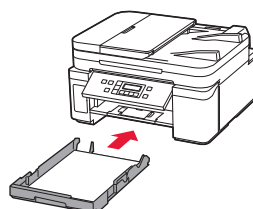
*横向きにセットすると紙ぶまりの原因になります。



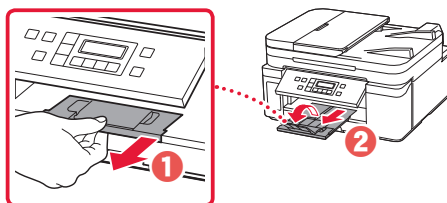
- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



4 カセットを本体に戻す。



5 排紙トレイ (1) を引き出し、補助トレイ (2) を開く。



用紙をセットする

使用できる用紙について

最適な印刷結果が得られるように、用途に応じた用紙をお選びください。キヤノンでは、文書用紙のほかに、写真やイラストの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。なお、お使いの OS によって、使用できる用紙種類やサイズは異なります。

参考

詳しくは、オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

■ 用紙種類

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>^{*1}

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>^{*2}

オリジナルグッズが作れる用紙

- 両面マット名刺用紙 <MM-101>^{*1}

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙（再生紙を含む）
- はがき／年賀はがき^{*1}
- インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき^{*2}
- 往復はがき^{*1}
- 封筒^{*1}

■ 用紙サイズ

定型サイズ

- | | |
|-------------|----------|
| ● A4 | ● 長形 3 号 |
| ● A5 | ● 長形 4 号 |
| ● B5 | ● 洋形 4 号 |
| ● レター | ● 洋形 6 号 |
| ● リーガル | ● はがき |
| ● 商用 10 号封筒 | ● 往復はがき |
| ● DL 封筒 | ● 名刺 |

非定型サイズ

- 後トレイ
最小サイズ：55.0 x 89.0 mm
最大サイズ：215.9 x 676.0 mm
- カセット
最小サイズ：148.0 x 210.0 mm
最大サイズ：215.9 x 297.0 mm

■ 用紙重さ

64 ~ 105 g/m²（キヤノン純正紙以外の普通紙）

^{*1} 操作パネルを使った印刷には対応していません。

^{*2} あて名面は、操作パネルを使った印刷には対応していません。

コピーする

基本的なコピー

ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.18)

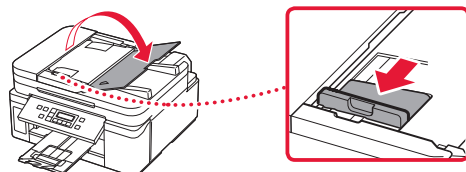
3 ADF（自動原稿給紙装置）または原稿台に原稿をセットする。

ADF（自動原稿給紙装置）にセットする場合
複数枚の原稿をコピーする場合は、ADF（自動原稿給紙装置）が便利です。

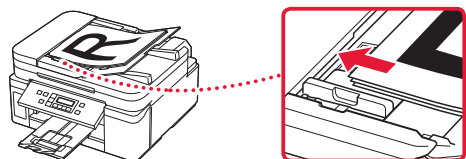
ADF（自動原稿給紙装置）には A4、B5、A5 の原稿をセットします。

① 原稿台に原稿がないことを確認する。

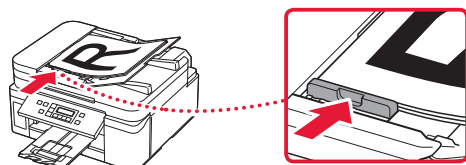
② 原稿トレイを開き、原稿ガイドを広げる。



③ 原稿を原稿トレイにセットする。



④ 原稿ガイドを用紙の端に合わせる。



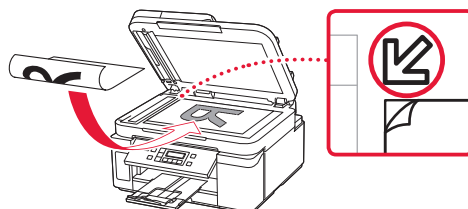
✓ チェック

- 読み取る面を、上に向ける
- 原稿の先端を奥まで突き当てる
- 原稿ガイドは原稿に強く突き当てない
強く突き当てすぎると、うまく給紙されない場合があります。

原稿台にセットする場合

原稿をきれいに読み取りたい場合は、原稿台を使用します。

① 原稿台カバーを開き、原稿を原稿台にセットする。



✓ チェック

- 読み取る面を、下に向ける
- 原稿位置合わせマーク（) に合わせてセットする

② 原稿台カバーを閉じる。

4 コピーボタンを押す。

5 倍率や用紙サイズを確認する。



倍率 用紙サイズ

参考

- 倍率や用紙サイズ、その他の設定内容を確認／変更するには、メニューボタンを押してから ◀▶ ボタンで、設定する項目を表示させます。(P.23)
- コピーボタンを押すと、倍率が 100%（等倍）に戻ります。

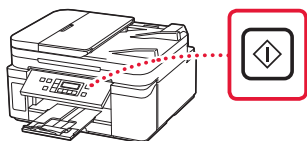
➡ 次のページにつづく

コピーする

6 ◀▶ ボタンで印刷部数を指定する。

7 スタートボタンを押す。

- コピーが開始されます。



重要

- 原稿台に原稿をセットした場合、液晶モニターに「読取中 ...」と表示されているときは原稿台カバーを開いたり、原稿を原稿台から取り出したりしないでください。
- ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセットした場合、コピーが終わるまでセットした原稿を動かさないでください。

参考

コピーを中止する場合は、ストップボタンを押します。

印刷設定を変更する

コピーするときの倍率や濃度などの印刷設定を変更できます。

▶▶▶ 参考

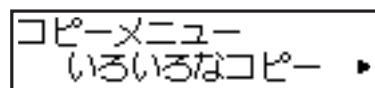
- 現在指定されている設定には*が表示されます。
- コピーメニューによって、設定項目は異なります。
- いったん指定した用紙サイズや用紙の種類などの設定は、電源を入れ直しても保持されます。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

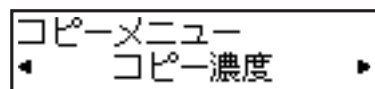
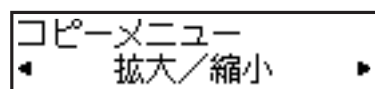
2 コピーモードでメニューボタンを押す。

3 ◀▶ ボタンで設定を変更したい設定項目を選び、OK ボタンを押す。

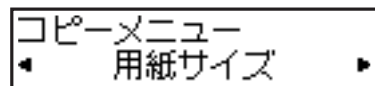
- 以下は、基本的なコピーの設定項目です。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。



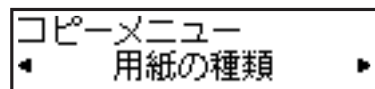
拡大／縮小の方法を設定できます。



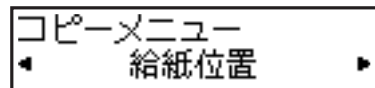
濃度（明るさ）を設定できます。



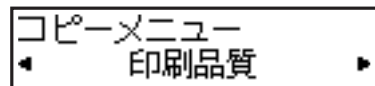
セットした用紙のサイズを選べます。



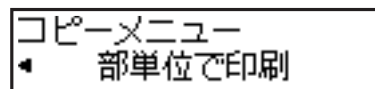
セットした用紙の種類を選べます。



給紙位置を選べます。



コピーしたい原稿に合わせて印刷品質を設定できます。



複数ページある原稿を複数部コピーするときに、ページ順に1部ずつまとめてコピーするかを設定できます。

4 ◀▶ ボタンで設定内容を選び、OK ボタンを押す。

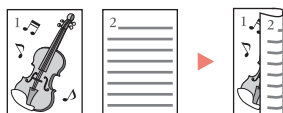
- すべての設定が終了すると、コピー待機画面に戻ります。

コピーする

いろいろなコピー

コピーモードでメニューボタンを押してから操作します。

●両面コピー



2 枚の原稿を用紙の両面にコピーします。
[いろいろなコピー] → [両面コピー] を選ぶ

●枠消しコピー



本などの厚い原稿をコピーするときに見える「画像周囲の黒い影」を消し、同時に「見開きとじ部分の影」を明るくコピーします。
[いろいろなコピー] → [枠消しコピー] を選ぶ

●2in1 コピー



2 枚の原稿を 1 枚に縮小してコピーします。
[いろいろなコピー] → [2in1 コピー] を選ぶ

●4in1 コピー



4 枚の原稿を 1 枚に縮小してコピーします。
[いろいろなコピー] → [4in1 コピー] を選ぶ

●ID カードコピー



身分証明書などカードサイズの前稿の両面を、1 枚の用紙におさまるようにコピーします。
[いろいろなコピー] → [ID カードコピー] を選ぶ

印刷する

プリンタードライバーを使って印刷する



お使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

参考

ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.18)

3 プリンタードライバーの設定画面を開く。

- アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選び、[印刷] ダイアログボックスを開きます。「お使いの機種名」を選び、[詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。

参考

アプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多くなったりする場合があります。詳しい操作方法については、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

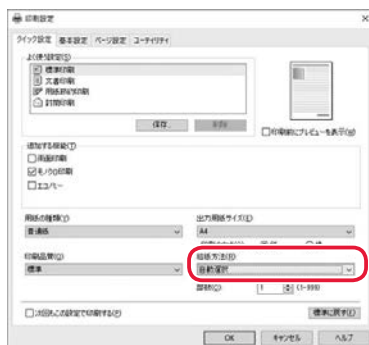
4 [クイック設定] シートの [よく使う設定] で、目的に合った印刷設定を選ぶ。



5 印刷品質を選ぶ。



6 給紙方法を選ぶ。



重要

一部のアプリケーションソフトでは、ドライバの設定によらず、カラー印刷が行われることがあります。このようなアプリケーションソフトでモノクロ印刷を行いたい場合、[ページ設定] シートの [印刷オプション] をクリックし、[使用するインク] を [ブラックのみ] に設定してください。

7 [OK] をクリックする。

- 印刷が開始されます。

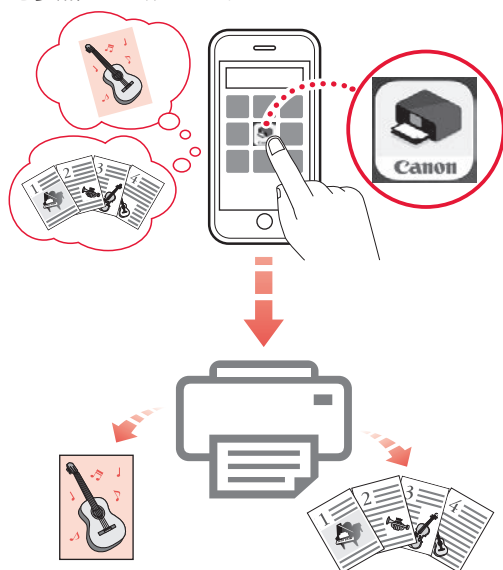


印刷する

スマートフォンで印刷する

■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）に保存した写真や文書をかたんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「7-b スマートフォンとつなぐ」（P.15）を参照してください。



- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。

- 3 起動画面から、[写真印刷] または [文書印刷] を選ぶ。
- 4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。

- 5 設定を確認して、プリントボタンをタップする。

■ その他のアプリで印刷する

Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント＞スマートフォン／タブレットから印刷する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（P.16）

Android



スキャンする

IJ Scan Utilityでスキャンする

IJ Scan Utility（アイジェイ・スキャン・ユーティリティー）は、文書や写真などを手軽にスキャンできるキャノンのアプリケーションソフトです。原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行うことができます。

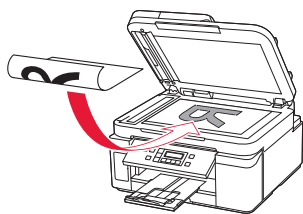
参考

ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 原稿台に原稿をセットする。

- 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。

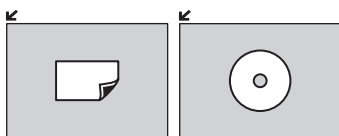


1 枚スキャンする

- 文書／雑誌／新聞の場合：
原稿位置合わせマークに合わせてセットしてください。

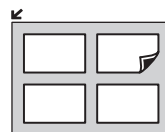


- プリント写真／はがき／名刺／BD/DVD/CD などのディスクレーベルの場合：
原稿台の中央にセットしてください。



複数枚スキャンする（プリント写真／はがき／名刺）

原稿台に並べてセットしてください。



3 原稿台カバーを閉じる。

4 IJ Scan Utility を起動する。

- パソコンの [スタート] メニューから（[すべてのアプリ] → [Canon Utilities] → [IJ Scan Utility] の順に選びます。

5 [おまかせ] をクリックする。

- スキャンが開始されます。



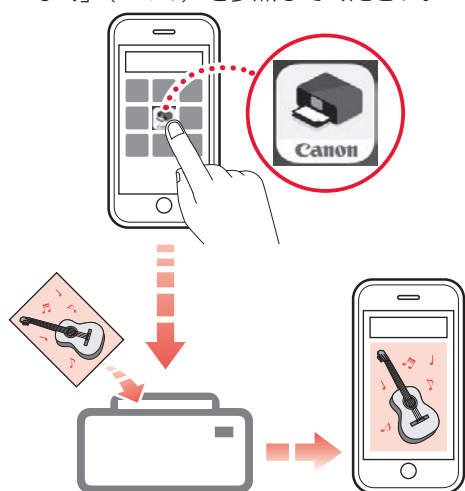
参考

スキャン画像の保存場所は、[スキャン設定] をクリックして表示される [スキャン設定（おまかせ）] ダイアログボックスで設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルの「[スキャン設定（おまかせ）] ダイアログボックス」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（P.16）

スキャンする

Canon PRINT Inkjet/SELPHY(スマートフォン)でスキャンする

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン (iOS / Android) からプリンターをスキャン操作し、読み取ったデータ (PDF または JPEG) をスマートフォンに保存することができます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「7-b スマートフォンとつなぐ」(P.15) を参照してください。



- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ADF (自動原稿給紙装置) または原稿台に原稿をセットする。(P.21)
- 3 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。



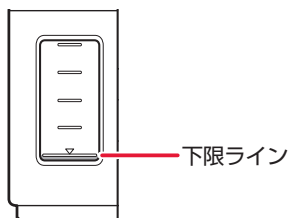
- 4 起動画面から、スキャンのメニューを選ぶ。

- 5 設定を確認して、スキャンボタンをタップする。

こんなときには

インクを補充するときは

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されてお知らせします。インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態ではプリンターを使って印刷することはできません。プリンター前面のインクタンクの指標でインクの残量を確認し、インクがインクタンクの下限ラインに近づいた場合はインクを補充してください。



参考

- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき」(P.49)を参照してください。
- インクボトルの取り扱い上のご注意については、「インクボトルについてのご注意」(P.31)を参照してください。

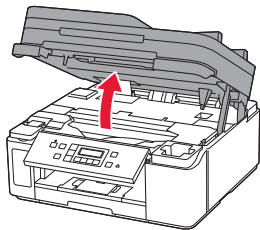
重要

絶対にしないでください！

インクを入れたあと、プリンターを傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

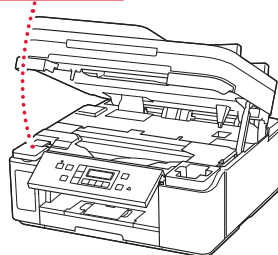
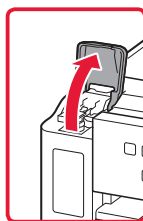
- 2 スキャナーユニット / カバーを開く。



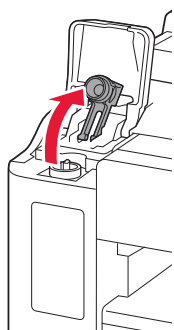
重要

プリンター内部のチューブやその他の部分に触れないでください。プリンターの故障の原因となります。

- 3 インクタンクカバーを開く。



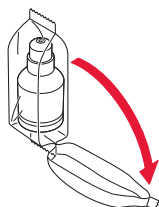
4 補充するインクタンクのタンクキャップを開ける。



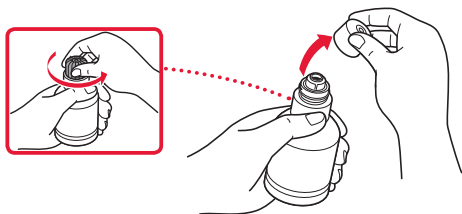
重要

インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

5 新しいインクボトルをパッケージから取り出す。



6 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。

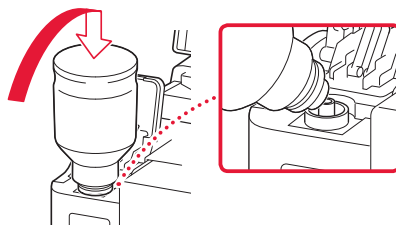


重要

開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

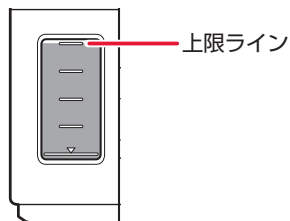
7 インクタンクにインクを注入する。

- インクボトルの先端をプリンターの注入口に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。
- インクが補充されます。ボトルが倒れないように手で支えてください。



重要

- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。
- インクは、インクタンクの上限ラインまで補充してください。



8 インクが上限ラインまで補充されたら、インクボトルを注入口から抜く。

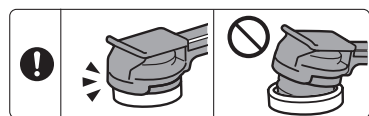
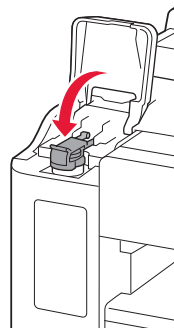
- インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

重要

- インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。
- 空のインクボトルを処分する際はキャップをしたうえで、必ず法令や地域、自治体での条例、指示に従い処分してください。

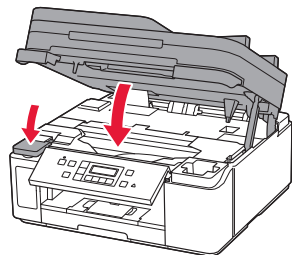
9 インクタンクのタンクキャップを閉じる。

- タンクキャップをしっかり差し込みます。



10 インクタンクカバーを閉じる。

11 スキャナーユニット / カバーを閉じる。



▲ 指はさみ注意！

参考

- スキャナーユニット / カバーを閉じたあとに液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(P.37)
- 操作中に動作音がある場合がありますが、正常な動作です。

インクボトルについてのご注意

重要

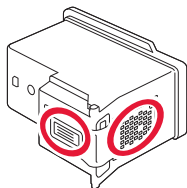
- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
- 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかり閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。
- 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

FINEカートリッジを取り付けるときは

本製品はモノクロインクジェットプリンターです。オプションのFINEカートリッジを取り付けると、カラー印刷ができます。

重要

- 取り付けた FINE カートリッジは速やかに使い切ってください。カートリッジのインクを使い切ったあとは、新しい FINE カートリッジか、コンタクトプロテクターに交換してください。
- 図中の赤丸部分を触らない
正しく印刷できなくなる場合があります。



- FINE カートリッジの取り付けは速やかに行い、FINE カートリッジやコンタクトプロテクターを取り外した状態で放置しないでください。
- FINE カートリッジは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。
- 最適な印刷品質を保つため、FINE カートリッジは梱包箱に記載されている「取付期限」までにプリンターに取り付けてください。また、開封後 6 ヶ月以内に使い切るようにしてください（プリンターに取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。

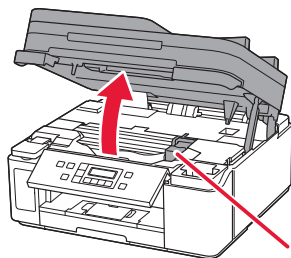
参考

オプションの FINE カートリッジを取り付けている場合は、黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷したりするときにも、カラーのインクが使われることがあります。

また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、両方のインクが使われます。インクがなくなった場合は、速やかに新しい FINE カートリッジに交換してください。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 スキャナーユニット / カバーを開く。



プリントヘッドホルダーが交換位置に移動します。

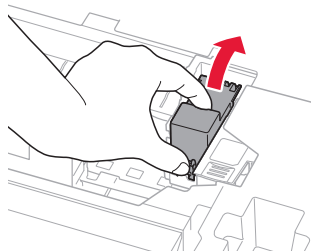
注意

プリントヘッドホルダーが動いている間はプリントヘッドホルダーを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。
プリントヘッドホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。

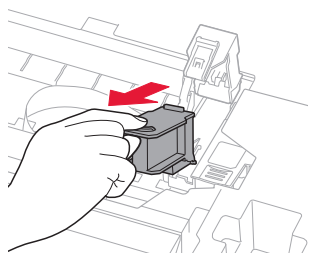
重要

- プリンターの内部は、インクで汚れている可能性があります。FINE カートリッジを交換するときに手や衣服を汚さないように注意してください。
ティッシュペーパーなどでプリンター内部のインクを簡単に拭き取ることができます。
- プリンター内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- スキャナーユニット / カバーを 10 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが移動します。その場合は、いったんスキャナーユニット / カバーを閉じ、再度開けてください。

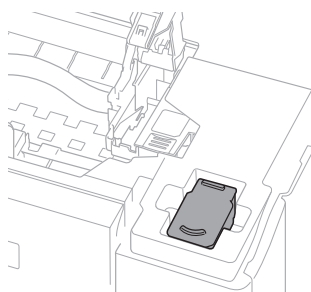
3 カートリッジ固定カバーをつまんで開く。



4 コンタクトプロテクターを取り出す。



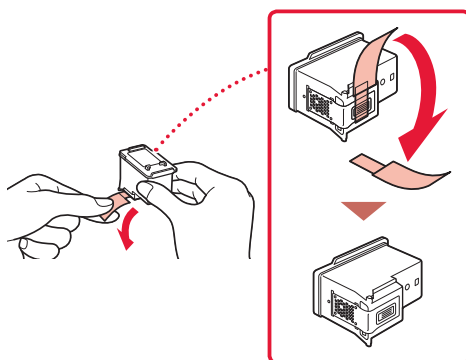
5 コンタクトプロテクターをプリンター本体の右のポケットに収納する。



重要

コンタクトプロテクターは本体に収納して大切に保管してください。FINE カートリッジのインクを使い切った場合は、コンタクトプロテクターをもう一度取り付けてください。

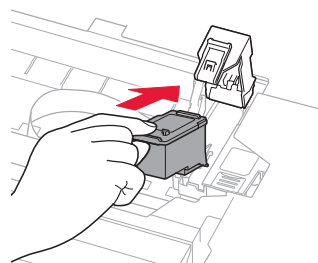
6 新しい FINE カートリッジをパッケージから取り出し、保護テープをゆっくり取り外す。



重要

- FINE カートリッジを振るとインクが飛び散り、手やまわりのものを汚すおそれがあります。FINE カートリッジの取り扱いには注意してください。
- 取り外した保護テープに付いているインクで、手やまわりのものを汚すおそれがあります。ご注意ください。
- 取り外した保護テープは、再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。
- FINE カートリッジの金色の端子やプリントヘッドノズルには、手を触れないでください。正しく印刷できなくなる場合があります。

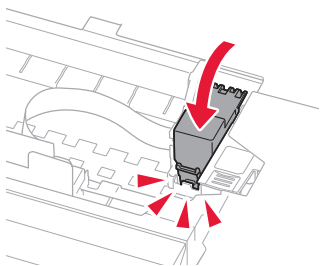
7 新しい FINE カートリッジをプリントヘッドホルダーに挿入する。



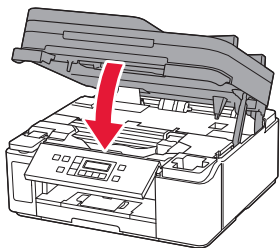
こんなときには

8 カートリッジ固定カバーを閉じて、FINE カートリッジを固定する。

- カートリッジ固定カバーは「カチッ」という音がするまで、しっかり押して固定します。



9 スキャナーユニット / カバーを閉じる。



参考

- 液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(P.37)
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 操作中に動作音がする場合がありますが、正常な動作です。

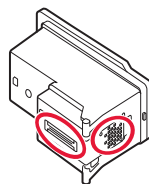
プリントヘッドを交換するとき



クリーニングなどのお手入れを行っても印刷の品質が改善されない場合は、プリントヘッドを交換してください。

重要

- 図中の赤丸部分を触らない。
正しく印刷できなくなる場合があります。



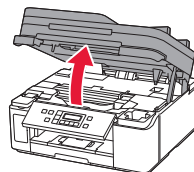
- プリントヘッドの交換は速やかに行い、プリントヘッドを取り外した状態で放置しないでください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

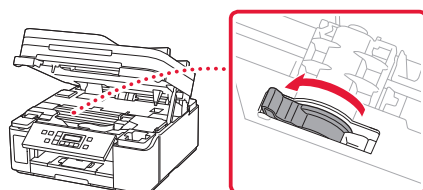
2 セットアップボタンを押す。

3 ◀ ▶ ボタンで [メンテナンス] → [ヘッド交換の開始] の順に選び、OK ボタンを押す。

4 スキャナーユニット / カバーを開く。

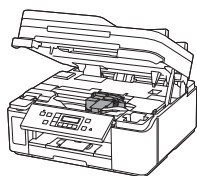


5 インクバルブレバーをしっかりと左へ倒す。



6 OK ボタンを押す。

- プリントヘッドホルダーが交換位置に移動します。



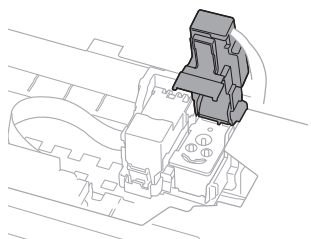
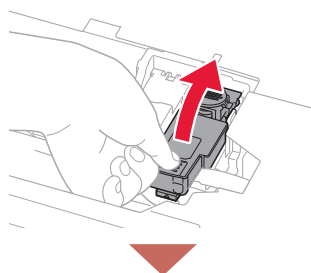
▲ 注意

プリントヘッドホルダーが動いている間はプリントヘッドホルダーを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。プリントヘッドホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。

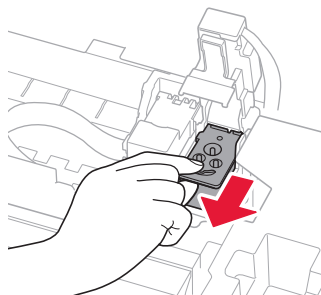
》》》 重要

- プリンター内およびプリントヘッドがインクで汚れている場合、交換前に水で濡らして固く絞った柔らかい布で清掃してください。また、交換後のプリントヘッドにより衣服などにインクが付かないよう注意してください。
- プリンター内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- スキャナーユニット / カバーを 10 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが移動します。その場合は、いったんスキャナーユニット / カバーを閉じ、再度開けてください。

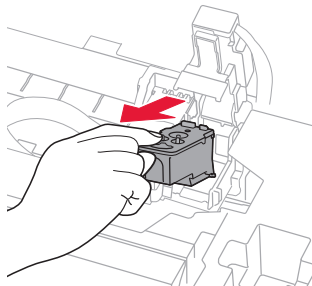
7 右側のプリントヘッド固定カバーをつまんで開く。



8 プリントヘッドを引いて、少し手前にずらす。



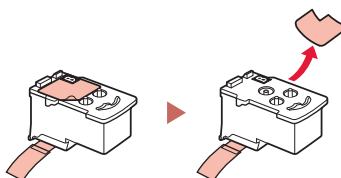
9 プリントヘッドを取り出す。



》》》 重要

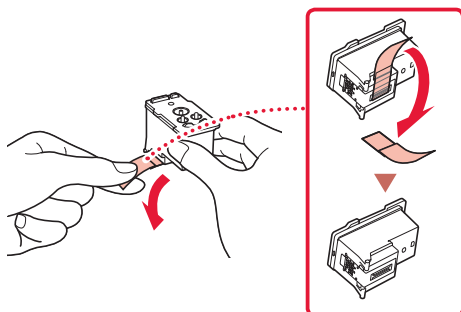
- 衣服や周囲を汚さないよう、プリントヘッドの取り扱いには注意してください。
- 取り外したプリントヘッドは地域の条例に従って処分してください。

10 新しいプリントヘッドをパッケージから取り出し、ラベルをゆっくりはがす。



➡ 次のページにつづく

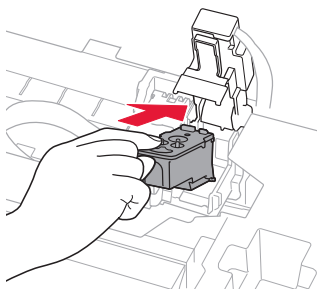
11 保護テープをゆっくり取り外す。



重要

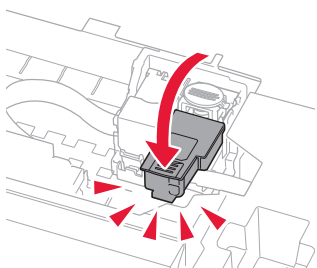
- 取り外したラベルや保護テープは、再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。
- プリントヘッドの金色の端子やプリントヘッドノズルには、手を触れないでください。印刷できなくなる場合があります。

12 新しいプリントヘッドをプリントヘッドホルダーに挿入する。

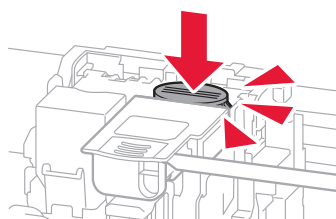


13 プリントヘッド固定カバーを閉じて、プリントヘッドを固定する。

- プリントヘッド固定カバーは「カチッ」という音がするまで、しっかり押して固定します。



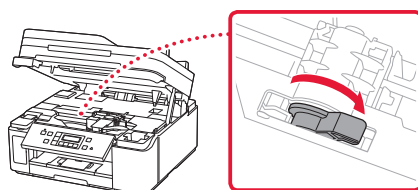
14 ジョイントボタンを押しこむ。



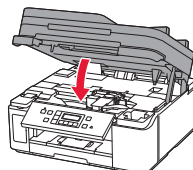
重要

ジョイントボタンは「カチッ」という音がするまでしっかり押し込んでください。印刷できなくなる場合があります。

15 インクバルブレバーをしっかりと右へ倒す。



16 スキャナーユニット / カバーを閉じる。



⚠ 指はさみ注意！

参考

- 液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(P.37)
- 自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 操作中に動作音がする場合がありますが、正常な動作です。

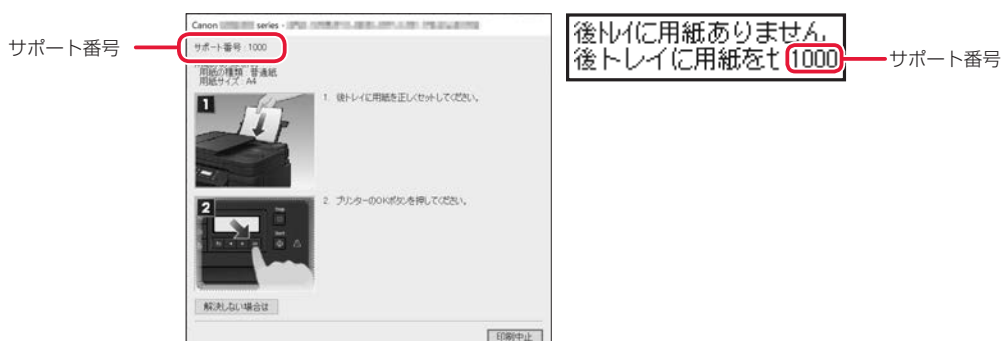
画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは

「用紙がつまった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号*が表示されます。下表から該当のサポート番号を見つけ、対処してください。

*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

参考

下表にない場合は、オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。（P.16）



サポート番号	原因／対処方法
1270	後トレイの給紙口カバーが開いています。 給紙口カバーをゆっくりと閉じてください。 その後、プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除してください。 参考 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。
1300	後トレイから印刷しているときに用紙がつまりました。 「用紙がつまったときは」（P.44）を参照して、つまった用紙を取り除いてください。
1303	カセットから印刷しているときに用紙がつまりました。 「用紙がつまったときは」（P.44）を参照して、つまった用紙を取り除いてください。 つまった用紙を取り除いたら、用紙を正しくカセットにセットしてください。➡「カセットにセットする（A4/B5/A5 の普通紙のみ）」（P.19） 重要 カセットの給紙口を確認するときやつまった用紙を取り除くときは、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
1304	自動両面印刷をしているときに、用紙がつまりました。 「用紙がつまったときは」（P.44）を参照して、つまった用紙を取り除いてください。 つまった用紙を取り除いたら、用紙を正しくセットしてください。➡「用紙をセットする」（P.18） 重要 カセットの給紙口を確認するときやつまった用紙を取り除くときは、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
1313	印刷済みの用紙が引き込まれてつまりました。 「用紙がつまったときは」（P.44）を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
1430	オプションの FINE カートリッジが認識できません。 いったん FINE カートリッジを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決しない場合は、FINE カートリッジが故障している可能性があります。FINE カートリッジを交換してください。 FINE カートリッジを交換しても回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55) ▶▶▶ 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。
1431 1432 1472	プリントヘッドが認識できません。 プリントヘッドが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないプリントヘッドが取り付けられています。 印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。 インクバルブを閉じてから プrintヘッドをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。エラーが解消される場合があります。 プリントヘッドを取り付け直しても回復しない場合は、プリントヘッドの交換が必要な可能性があります。 詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。
1433	コンタクトプロテクターまたはオプションの FINE カートリッジが認識できません。 いったんコンタクトプロテクターまたは FINE カートリッジを取り外し、取り付け直してください。 FINE カートリッジを取り付け直してもエラーが解決しない場合は、FINE カートリッジが故障している可能性があります。FINE カートリッジを交換してください。 コンタクトプロテクターを取り付け直したり FINE カートリッジを交換したりしても回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55) ▶▶▶ 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。
1470	プリントヘッド、コンタクトプロテクター、またはオプションの FINE カートリッジが正しく取り付けられていません。 スキャナーユニット / カバーを開き、プリントヘッド固定カバーをしっかりと押して、プリントヘッドが正しく取り付けられていることを確認してください。 また、ジョイントボタンを最後までしっかりと押し込んでください。 さらに、カートリッジ固定カバーをしっかりと押して、コンタクトプロテクターまたは FINE カートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。 確認後はスキャナーユニット / カバーを閉じてください。 ▶▶▶ 重要 プリントヘッドを取り付けるときは、オレンジ色のラベルと保護テープを取り外してください。
1471 1473	プリントヘッドが認識できません。 プリントヘッドが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないプリントヘッドが取り付けられています。 印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。 インクバルブを閉じてから プrintヘッドをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。エラーが解消される場合があります。 詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

サポート番号	原因／対処方法
1476	対応していないプリントヘッドが取り付けられています。 プリンターがサポートできないプリントヘッドが取り付けられているため、印刷できません。 印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。 インクバルブを閉じてから プリントヘッドを取り外し、正しいプリントヘッドを取り付けてください。 詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。
147A	コンタクトプロテクターまたはオプションの FINE カートリッジが認識できません。 コンタクトプロテクターまたは FINE カートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクカートリッジが取り付けられているため、印刷できません。 印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、以下のいずれかを行ってください。 ● 本製品に付属のコンタクトプロテクターを正しく取り付ける ● 正しい FINE カートリッジを正しく取り付ける FINE カートリッジを正しく取り付けてもエラーが解決しない場合は、FINE カートリッジが故障している可能性があります。FINE カートリッジを交換してください。 上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(●P.55) ▶▶▶ 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(●P.55)を参照してください。
147B	カラー印刷が指定されましたが、オプションの FINE カートリッジが取り付けられていません。 カラー印刷を行うには、オプションの FINE カートリッジが必要です。 左側のプリントヘッドホルダーに FINE カートリッジを取り付けたあと、プリンターのスキャナーユニット / カバーを閉じてください。エラーが解除され、印刷が再開されます。 ➡「FINE カートリッジを取り付けるときは」(●P.32) カラー印刷を行わない場合は、プリンターのストップボタンを押して、印刷を中止してください。 パソコンから印刷している場合は、プリンタードライバーの設定画面を開き、[基本設定] シートで [モノクロ印刷] にチェックを入れてから、印刷をやり直してください。 ▶▶▶ 参考 ● 一部のアプリケーションソフトでは、プリンタードライバーの設定に関わらず、カラー印刷が行われることがあります。[基本設定] シートで [モノクロ印刷] にチェックを入れてもこのエラーが発生する場合は、[ページ設定] シートで [印刷オプション] ボタンをクリックし、[使用するインク] で [ブラックのみ] を選んでください。 ● スマートフォンやクラウドサービスから印刷している場合は、プリンターのセットアップボタンを押したあと、[本体設定]、[印刷設定] を順に選び、[モノクロ印刷に自動切換] を有効にしておくことにより、カラーの印刷物を自動的にモノクロで印刷することができます。(この設定は、プリンタードライバーからの印刷には影響しません。)
1485	対応していないインクカートリッジが取り付けられています。 プリンターがサポートできないインクカートリッジが取り付けられているため、印刷できません。 正しいインクカートリッジを取り付けてください。 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
1641	ブラックインクの残量が、インクタンクに示された下限ラインの位置に達した可能性があります。インク残量はインクタンクを目視で確認してください。 インク残量が下限ラインの位置より少ない場合は、対応する色のインクをシングルドットの位置より上まで補充してください。 上限ラインの位置まで補充すると、インク残量検知の精度が向上します。 ➡「インクを補充するときは」(●P.29) インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があります、また、プリンターの故障の原因となる可能性があります。 印刷を再開するには、プリンターの OK ボタンを押してください。
1642	ブラックインクの量が十分に入っていない可能性があります。 付属のインクボトルの全量をインクタンクに充填してください。
1682	オプションの FINE カートリッジを認識できません。 FINE カートリッジを交換してください。 それでもエラーが解決しない場合は、FINE カートリッジが故障している可能性があります。キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。 ➡「修理に関するご案内」(●P.55) ➡➡➡ 重要 ●インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ●修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(●P.55) を参照してください。
1684	カラーのインクカートリッジが認識できません。 インクカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクカートリッジが取り付けられているため、印刷できません。 正しいインクカートリッジを取り付けてください。 印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。
1686	カラーインクがなくなっている可能性があります。 インク残量を正しく検知できないため、カラーのインク残量検知機能は使用できなくなります。 この機能を無効にし、インクカートリッジを継続して使用する場合は、プリンターのストップボタンを 5 秒以上押してください。 優れた印刷結果を得るために、新しいキヤノン純正カートリッジへの交換をお勧めします。 インク切れの状態での印刷が続いたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。
1688	カラーインクがなくなりました。 インクカートリッジを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクカートリッジを取り付けたままプリンターのストップボタンを 5 秒以上押すと、インク切れの状態での印刷を続行することができます。 このとき、カラーのインク残量検知機能は使用できなくなります。 印刷が終了したらすぐに新しいインクカートリッジに交換してください。インク切れの状態での印刷を続けると、十分な印刷品位が得られなくなります。 カラー印刷を行わない場合は、コンタクトプロテクターに付け替えてください。

サポート番号	原因／対処方法
1700 1701 1702 1703	インク吸収体が満杯に近づいています。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンターの OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➡「修理に関するご案内」(P.55) 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。 参考 インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。
1890	プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープや固定部材が取り付けられたままになっている可能性があります。 スキャナーユニット / カバーを開き、プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープや固定部材が取り付けられたままになっていないか確認してください。 それらが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。
1892	キャリッジストッパーが差し込まれています。 スキャナーユニット / カバーを開き、キャリッジストッパーを真上に引き抜いてください。 引き抜いたキャリッジストッパーは、すぐ横のくぼみに水平にはめ込んで、保管してください。 スキャナーユニット / カバーを閉じると、エラーが解除されます。
5100	プリンタートラブルが発生しました。 印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。 続いて、以下のことを確認してください。 ● プrintヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 重要 プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム、白い帯状の部品、チューブに触れないよう、十分注意してください。➡「用紙がつまったときは」(P.44) 用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。 最後に、プリンターの電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55) 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
5200	プリンタートラブルが発生しました。 インク残量を確認し、必要であればインクを補充してください。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 約 10 分ほど待ったあと、プリンターの電源を入れ直してみてください。 インクがなくなっていて補充した場合は、インクシステムリフレッシュを行ってください。 ➡「インクシステムリフレッシュをする」(P.52) それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55) 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55) を参照してください。
5B00 5B01 5B02 5B03	インク吸収体が満杯になりました。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➡「修理に関するご案内」(P.55) 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55) を参照してください。 参考 インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。
6000	プリンタートラブルが発生しました。 用紙がつまっている場合は、つまった場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。➡「用紙がつまったときは」(P.44) プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55) 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55) を参照してください。
6A80 6A81	プリンタートラブルが発生しました。 搬送ユニット付近で用紙がつまっている可能性があります。 「用紙がつまったときは」(P.44) を参照して、つまった用紙を取り除いてください。 つまった用紙を取り除いたら、用紙を正しくカセットにセットしてください。➡「カセットにセットする (A4/B5/A5 の普通紙のみ)」(P.19) それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55) 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55) を参照してください。

サポート番号	原因／対処方法
7500	修理の依頼が必要なエラーが発生しました。
7600	プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
7700	キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55)
7800	▶▶▶ 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。
サポート番号 ①	プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55) ▶▶▶ 重要 ● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 ● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。
サポート番号 ②	オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(P.16)

サポート番号 ① : 5011、5012、5040、5050、5205、5206、5400、5700、5C02、6001、6004、6500、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、6902、6910、6911、6920、6921、6930、6931、6932、6933、6936、6937、6938、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6D01、C000

サポート番号 ② : 1000、1003、1200、1215、1240、1309、1310、1365、1366、1367、15A1、2500、2700、2801、2802、2803、3402、3403、3404、3405、3406、3407、340D、340E、3410、3411、3412、3413、3438、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、3449、4103、4104、495A

用紙がつまったときは

つまった用紙が外から見えているとき

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

- 1 用紙を両手でしっかりと持つ。
- 2 紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。
- 3 用紙をセットし直して、印刷を再開する。

つまった用紙が外から見えないとき

プリンターの内部で用紙がつまっています。「内部で用紙がつまったとき」(P.44)、「背面で用紙がつまったとき」(P.46)を参照して、用紙を取り出します。

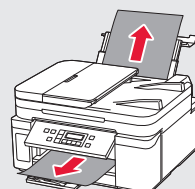
カセットの給紙口に用紙が見えているとき

カセットを引き出し、両手でつまった用紙をゆっくりと引き抜いてください。

その後、用紙を正しくカセットにセットします。(P.19)

重要

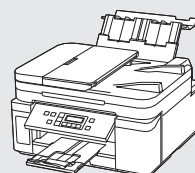
カセットの給紙口を確認するときやつまった用紙を取り除くときは、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。



後トレイ



排紙口



■ 内部で用紙がつまったとき



- 1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

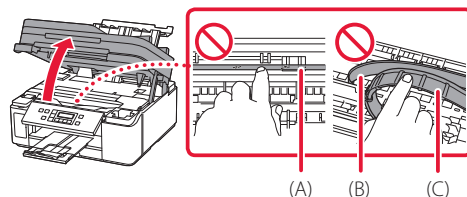
参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

- 2 電源ボタンを押して、電源を切る。

- 3 電源プラグをコンセントから抜く。

- 4 スキャナーユニット / カバーを開く。

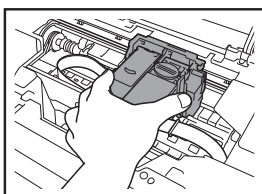


重要

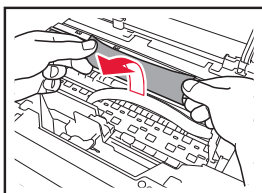
透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B)、チューブ (C) に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

5 つまった用紙を取り除く。

- ① プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。



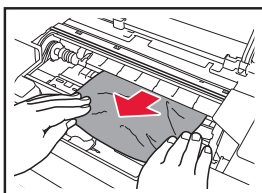
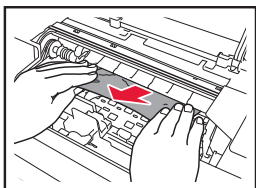
- ② 用紙が丸まっているときは、用紙を引き出す。



重要：つまった用紙が見当たらない

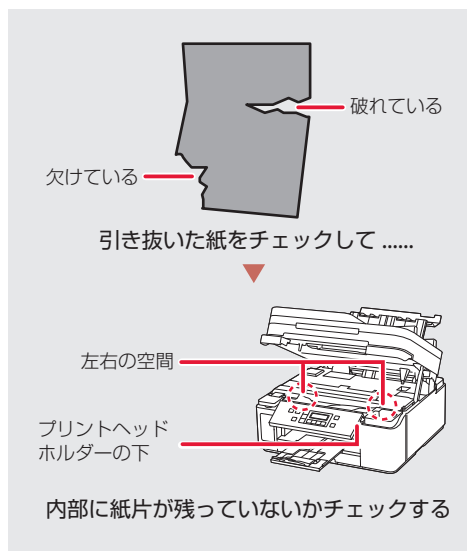
プリンター背面の内部で用紙がつまっていることがあります。「背面で用紙がつまったとき」(●P.46)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

- ③ 用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜く。



斜め 45 度ぐらいの角度で引き抜く

6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。



7 スキャナーユニット / カバーをゆっくり閉じる。

- 電源を入れ、もう一度印刷をやり直してください。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 印刷を開始する前に、操作パネルが開いていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。それでも解決しない場合は、「背面で用紙がつまったとき」(●P.46)も参照してください。

こんなときには

■ 背面で用紙がつまったとき



背面カバーを開いてつまった用紙を取り除きます。

1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

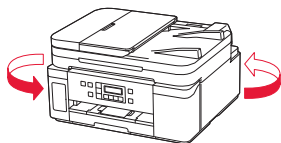
参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後、もう一度印刷をやり直してください。

2 電源ボタンを押して、電源を切る。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

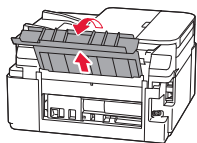
4 背面が手前にくるように、回転させる。



重要

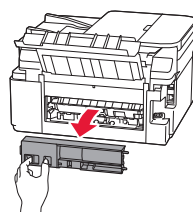
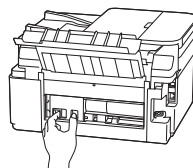
プリンターの向きを変えるときに、逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

5 後トレイカバーを開き、用紙サポートを引き上げる。

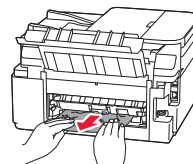


6 背面カバーを取り外す。

- 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



7 用紙をゆっくり引っ張る。



重要：つまった用紙が取り除けない

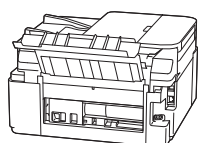
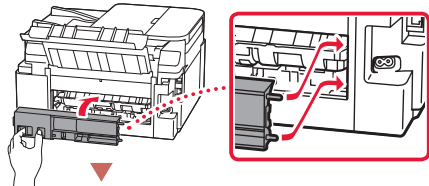
用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、手順 8 と 9 を行う前に、「つまった用紙を取り除けないとき」(P.47) を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

参考

プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

8 背面カバーを取り付ける。

- 背面カバーの右側の突起をプリンターの穴に入れ、背面カバーの左側をしっかりと押し込みます。



9 電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

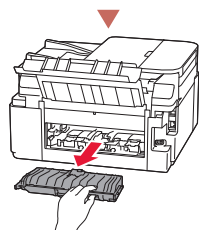
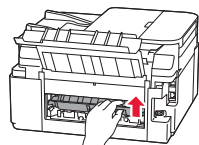
参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 印刷を開始する前に、操作パネルが開いていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、背面に紙片が残っている可能性があります。もう一度、背面に紙片が残っていないか確認してください。

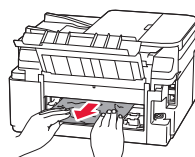
つまった用紙を取り除けないとき

用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、以下の手順で搬送ユニットカバーを取り外してつまった用紙を取り除きます。

1 搬送ユニットカバーを持ち上げてから引き出す。



2 用紙をゆっくり引っ張る。

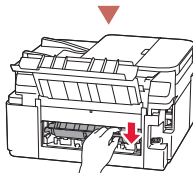
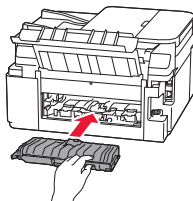


参考

プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。

4 搬送ユニットカバーをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。



それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55)

重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。

こんなときには

■ ADF（自動原稿給紙装置）に原稿が詰まった

重要

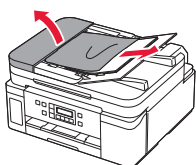
- ADF（自動原稿給紙装置）に原稿が詰まっているときは、原稿台カバーを開かないでください。詰まった原稿が破れる場合があります。
- ADF（自動原稿給紙装置）の原稿排紙口の中に物が入り込まないようにご注意ください。故障の原因になります。

1 印刷途中の場合は、ストップボタンを押す。

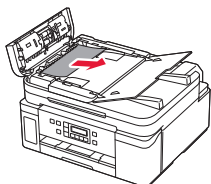
2 電源ボタンを押して、電源を切る。

3 詰まった原稿を取り除く。

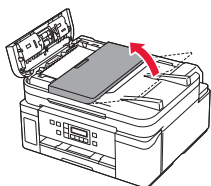
- ①** 複数ページの原稿がセットされているときは、詰まっている原稿以外のすべての原稿を ADF（自動原稿給紙装置）から取り除き、原稿フィーダーカバーをゆっくりと開く。



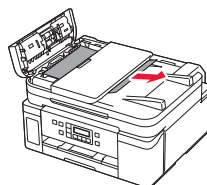
- ②** 詰まっている原稿を引き出しやすい方から引き抜く。



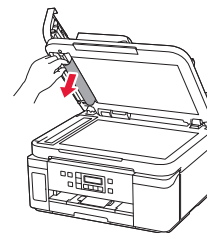
- ③** 原稿排紙口につまった原稿が見えるときは、原稿トレイを閉じる。



- ④** 詰まっている原稿を ADF（自動原稿給紙装置）から引き抜く。



- ⑤** 原稿排紙口につまった原稿が見えないときは、原稿フィーダーカバーを開けたまま、原稿台カバーを開けて、詰まっている原稿を引き抜く。



4 原稿フィーダーカバーを閉じ、プリンターの電源を入れる。

- エラーを解除後、再度同じ原稿を読み込む場合は、最初の方から読み込み直してください。

原稿が引き抜けない、紙片が取り除けない、
原稿づまりエラーが解除されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、
もしくはキヤノンお客様相談センターに修理
をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」
(P.55)

参考

用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。

この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分に減らしてください。

それでも原稿が詰まる場合は、原稿台をご使用ください。

印刷結果に満足できないときは

- 印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき



上図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合、または画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のステップを実施してください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。

ステップ1 インクを補充する（▼P.29）

インク残量がシングルドットの位置よりも少ない場合は、インクを補充して、次のステップに進みます。

シングルドット



ステップ2 ノズルチェックパターンを印刷する（▼P.51）

正しく印刷されていない場合は、次のステップに進みます。

ステップ3 プリントヘッドをクリーニングする（▼P.51）

ヘッドクリーニングを2回行っても改善されない場合は、次のステップに進みます。

ステップ4 プリントヘッドを強力クリーニングする（▼P.52）

改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、次のステップに進みます。

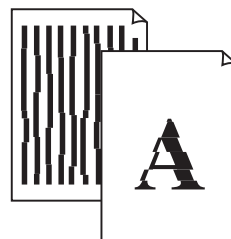
ステップ5 インクシステムリフレッシュを行う（▼P.52）

それでも改善されない場合は、プリントヘッドを交換してください。（▼P.34）

こんなときには

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

液晶モニターやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.29)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。(P.19)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

参考

FINE カートリッジを取り付けている場合は、用紙を 2 枚セットしてください。

3 セットアップボタンを押す。

4 [メンテナンス] → [ヘッド位置調整] の順に選び、OK ボタンを押す。

- プrintヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。終了まで約 4～5 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

重要

- 印刷中にプリントヘッドの取り付け、または取り外しをしないでください。使用する用紙の枚数が異なる場合があります。
- エラーメッセージが表示されたときは、OK ボタンを押してエラーを解除し、「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」(P.37) を参照の上、必要な処置をしてください。

参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、パソコンから手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)
- 手順 3 の後、[メンテナンス] → [ヘッド調整値印刷] の順に選ぶと、現在の調整値を印刷して調整することができます。

① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン (▼P.57) を印刷してノズルが目詰まりしているかどうかを確認します。目詰まりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(▼P.29)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。(▼P.19)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 セットアップボタンを押す。

▶▶▶ 重要

印刷中にプリントヘッドの取り付け、または取り外しをしないでください。選べる [インクグループ] が異なる場合があります。印刷結果とプリンタードライバーで表示される内容が異なる場合があります。

4 [メンテナンス] → [ノズルチェック] の順に選び、OK ボタンを押す。

- ノズルチェックパターンが印刷されたら、「ノズルチェックパターンを確認する」(▼P.51) に進みます。

② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目詰まりしているかどうかを確認します。

▶▶▶ 参考

オプションの FINE カートリッジが取り付けられている場合は、印刷されるノズルチェックパターンが変わります。(▼P.57)

1 「ノズルチェックパターンの見かた」(▼P.57) を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目詰まりしていません。問題なく印刷できます。

ひとつでも **B** がある場合

ノズルは目詰まりしています。「ヘッドクリーニングをする」(▼P.51) に進みます。

③ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目詰まりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 セットアップボタンを押す。

3 [メンテナンス] → [クリーニング] の順に選び、OK ボタンを押す。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 2 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

▶▶▶ 重要

印刷中にプリントヘッドの取り付け、または取り外しをしないでください。選べる [インクグループ] が異なる場合があります。

4 「ノズルチェックパターンを印刷する」(▼P.51) の操作をする。

5 「ノズルチェックパターンを確認する」(▼P.51) の操作をする。

- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」(▼P.52) に進みます。

こんなときには

④ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 セットアップボタンを押す。

3 [メンテナンス] → [強力クリーニング]の順に選び、OK ボタンを押す。

- 強力クリーニングが始まります。終了まで約1分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

重要

印刷中にプリントヘッドの取り付け、または取り外しをしないでください。選べる[インクグループ]が異なる場合があります。

4 「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.51) の操作をする。

5 「ノズルチェックパターンを確認する」(P.51) の操作をする。

それでもなお改善されないときは

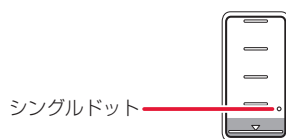
いったん電源を切り、24時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、インクシステムリフレッシュを行ってください。(P.52)

⑤ インクシステムリフレッシュをする

インクシステムリフレッシュは非常に多くのインクを消費します。頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ行ってください。

重要

インクシステムリフレッシュを行う前に、インク残量を確認してください。インク残量がシングルドットの位置より少ない場合は、対応する色のインクを補充してください。(P.29)



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 セットアップボタンを押す。

3 [メンテナンス] → [インクシステムリフレッシュ]の順に選び、OK ボタンを押す。

4 表示されるメッセージを確認し、OK ボタンを押す。

5 表示されるメッセージを確認して[はい]を選び、OK ボタンを押す。

6 表示されるメッセージを確認して[はい]を選び、OK ボタンを押す。

- インクシステムリフレッシュが始まります。終了まで約4分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

それでもなお改善されないときは

プリントヘッドを交換してください。(P.34) 本製品で利用できるプリントヘッド番号は、以下のものです。

- BH-30<Black>

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 クリーニングする給紙箇所セットされている用紙をすべて取り除く。

参考

画面にメッセージが表示された場合は、確認してOKボタンを押してください。

3 セットアップボタンを押す。

4 [メンテナンス]→[給紙ローラークリーニング]の順に選び、OKボタンを押す。

5 クリーニングする給紙箇所を選び、OKボタンを押す。

- [後トレイ] と [カセット] のうち、どちらの給紙箇所をクリーニングするのかを選びます。

6 OKボタンを押す。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

7 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(P.18)

- 手順5で選んだ給紙箇所にA4サイズの普通紙を3枚セットします。

8 [給紙ローラークリーニング]画面で、手順5で選んだ給紙箇所が選ばれていることを確認し、OKボタンを押す。

- 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.55)

重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。

こんなときには

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キャノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキャノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.55)

重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

参考

Canon IJ Printer Assistant Tool (キャノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する (Windows)」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 セットアップボタンを押す。
- 3 [ECO 設定] → [省電力設定] → [自動電源オフ] → [しない] の順に選び、OK ボタンを押す。

セットアップCD-ROM をパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは

次のことを試してみてください。

CD-ROM をいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。

パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キャノンお客様相談センターにお問い合わせください。詳しくは、「修理に関するご案内」(P.55)を参照してください。

セットアップ CD-ROM を使わずに、Web サイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「7-a パソコンとつなぐ」(P.14)を参照してください。

プリンターをご購入時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 セットアップボタンを押す。
- 3 [本体設定] → [設定リセット] → [すべてのデータ] の順に選び、OK ボタンを押す。
- 4 確認画面で [はい] を選んで OK ボタンを押す。

参考

- 以下の設定は、ご購入時の設定には戻りません。
 - 表示言語
 - プリントヘッド位置調整結果
 - SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態
- リセットする項目を個別に選ぶこともできます。[設定リセット] を選んだ後に、以下の項目から選んでください。
 - Web サービス設定
 - LAN 設定
 - 設定データ

修理に関するご案内

■ 本製品の保証期間について

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

※保証規定等の詳細はプリンターに同梱しております保証書にてご確認ください。

■ 本製品の修理について

保証期間中に故障が発生した場合は、プリンターに同梱しております「保証書」の記載内容をご確認の上、キヤノンWEBサイト (canon.jp/repair) 又は、キヤノンお客様相談センター (0570-08-0067) へ電話で修理をお申し込みください。

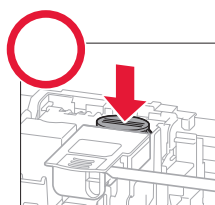
※おかけ間違いが大変多くなっております。番号を今一度ご確認ください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

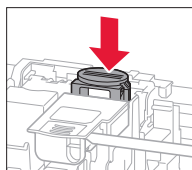
■ 修理依頼時のご注意

本製品を梱包／輸送する場合は、つぎのことにご注意ください。詳細はオンラインマニュアルの「よくあるご質問 修理に出すときは」を参照してください。

ジョイントボタンが出ていないか確認する

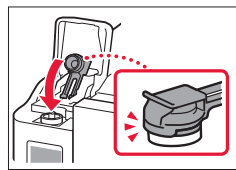


図のようであればOKです

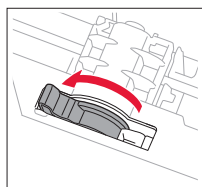


出っ張っていたら押し込んでください

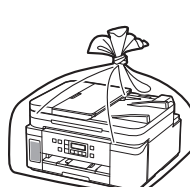
タンクキャップが閉じているか確認する



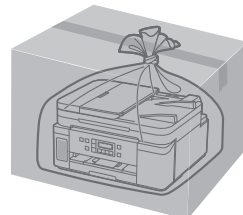
インクパルプレバーが閉まっているか確認する



本体をビニール袋に入れて密封する



しばるか、または、テープで留めて密封してください



底面を下にして、「天地無用」と「精密機器」のラベルを貼ってください

■ 製品を快適にご利用いただくために

- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。
- インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を続けると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があり、また、プリンターの故障の原因となる可能性があります。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます^{*}。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

^{*}関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国に於て流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 本体・消耗品の処分について

処分の際はしっかりキャップをしたうえで、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

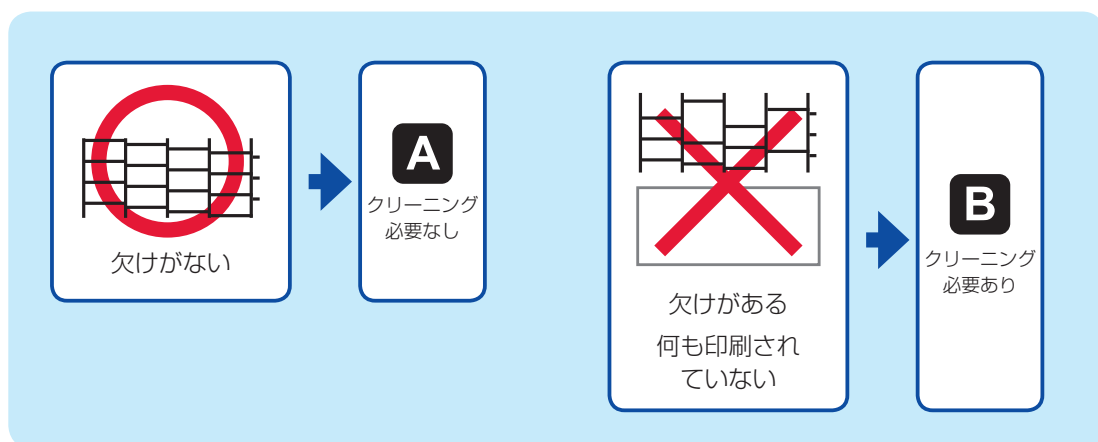
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

■ 商標について

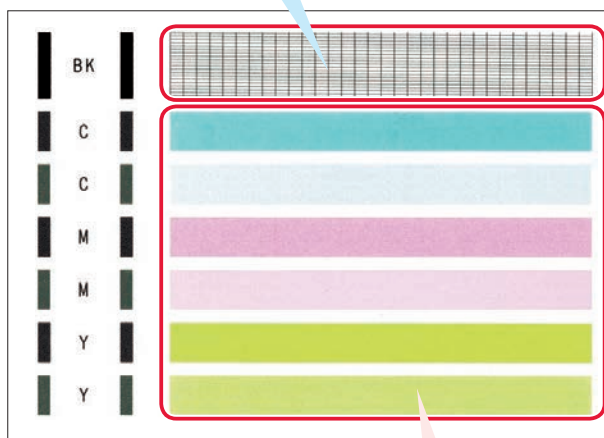
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IOS は、米国および他の国々で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。

ノズルチェックパターンの見かた

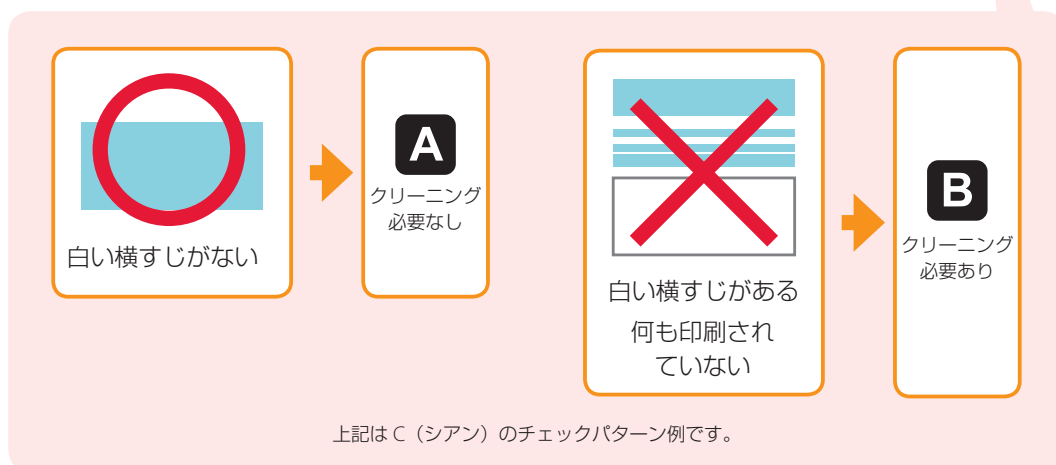
ノズルチェックパターン印刷（●P.51）、クリーニング（●P.51）、強力クリーニング（●P.52）を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



モノクロのパターン



カラーのパターン



上記はC（シアン）のチェックパターン例です。

困ったときは

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon



● キヤノンお客様相談センター

0570-08-0067

【受付時間】〈平日／土〉9:00～17:00（日／祝日、1/1～1/3、12/31を除く）

本製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない方は050-555-90067をご利用ください。

※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ（canon.jp）をご確認ください。

（2021年10月現在）

● キヤノンホームページ

canon.jp/bij

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

インクボトルについて

本製品で利用できるインクボトル番号は、以下のものです。インクの補充については、「インクを補充するときは」（●P.29）を参照してください。インクボトルの取り扱いについては「安全にお使いいただくために」（●P.1）を参照してください。



GI-30<PGBK>

オプションの FINE カートリッジについて

本製品はモノクロインクジェットプリンターです。オプションである、以下の型番の FINE カートリッジを取り付けると、カラー印刷ができます。FINE カートリッジの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」（●P.3）を参照してください。



BC-341XL<Color>



BC-341<Color>